

社会科学分野で使われる日中同形異義語

西谷まり

要旨

中国語母語話者にとって漢字語彙は日本語習得を促進する大きな武器である。その一方、誤用を誘発する原因にもなりうる。本稿では経済・商学の文献に現れる同形異義語に焦点をあてて、

(1) 同じ意味を持つが、中国語にはほかの意味がある場合、(2) 同じ意味を持つが、日本語にはほかの意味がある場合、(3) 同じ意味を持つが、それぞれにはほかの意味がある場合、(4) 日本語の意味と全く違う場合に分類して、意味の重なりと異なりを考察した。(5) として、日本の経済・商学の文献には現れるが、中国語にはそれに相当する語がないものについても取り上げた。

キーワード 漢字語彙、経済・商学、同形異義語、重なり、異なり

1 はじめに

中国語母語話者の日本語の作文を見ると、漢語の使い方に誤りが見られるものがある。

例えば(1)の例では、「特徴」とすべきところが「特点」となっている。

- (1) 日本もまわりが海なので、侵すことも侵されることも昔にはなかった。そのため、独特の文化を持つことができた。また、ヨーロッパと西アジアについて考えたら、気候の構造や地域的な**特点**などのほか、歴史的原因も検討しなければならない。

『中日漢語対比辞典』では、【特点】【特征】ともに、「ほかと異なって特別にめだつたしるし」として、中日で同じ意味に分類されているが、(1)の場合明らかに「特徴」のほうが日本語らしい。しかし、中国語では【特点】が【特征】よりよく使われている。

- (2) 各市州将根据各自**特点**举办富有特色的旅游活动。(人民日报 2003年7月30日)

訳：各市・自治州はこれから各自の**特徴**に基づいて、特色に富む観光活動を展開するつもりである。

- (3) 据了解，在发达国家，汽车产业的**价值链**有一个共同**特点**，就是生产制造环节的利润越来越低。(人民日报 2003年7月30日)

訳：調査によると、先進国では、自動車産業の一つ共通の**特徴**は、生産過程での利潤はますます少なくなってきたことである。

次の例を見てみよう。

- (4) 日本の事を**了解**したい人にとって、やはり直接に日本に学んだ方がよいと思って、日本の交流協会奨学金の試験を受けました。

中国語の「了解」と日本語の「了解」とは異なる部分がある。『おぼえておきたい日中同形異義語300』によれば、「中国語の了解はよく知っているだけであるが、日本語の了解は知っているだけでなく、道理的にわかって理解できる意味」とされている。ゆえに、(4)は「理解」を使用したほうが日本語らしい。

(5) 他们赞同扩大和加强两国青年人之间的相互了解与友谊, 愿为此努力。

(人民日報 2003年8月12日)

訳: 彼らは、日中両国青年の相互理解と友情を推進することに賛成し、それに関する活動に最大の努力を尽くしたいと表明した。

中国語では、「了解する、理解する、分かる」という基本的な意味のほかに、日本語にはない「調べる、尋ねる」の意味でも使われる。

(6) 国家有关部门组成调查组, 了解事故原因。 (人民日報 2003年8月12日)

訳: 政府は調査チームを派遣し、事故の詳しい原因を調べている。

以上の例からわかるように、日本語と中国語では同じ漢語を使っているにもかかわらず、意味が異なる場合がある。王承伝(1998)は、日中漢語には1. 同形同義、2. 同形異義、3. 異形同義、4. 異形異義、の4つのタイプがあり、1の同形同義、4の異形異義の言葉は誤用を引き起こす問題とはならないが、2. 同形異義、3. 異形同義の場合は注意しなければならないとしている。

特に、重要なのは2の同形異義語の扱いである。また、同形同義と思われても、中心的意味に微妙な相違がある場合があり、使い方が異なる場合もある。孫建軍(2003)は以下のよう述べている。「日中同形異義語は中国人学習者にとって大きな「落とし穴」になっている(p. 35)。「同形異義語を事前に取り出しておき、特徴、特に日中間でずれる用法や意味の違いを提示しておけば、効率的な学習ができると考えられる(p. 39)。」

本稿では、特に経済・商学の文献に現れる同形異義語に焦点をあてて、分析していくことにする。

2 日中同形語とは

大河内康憲(1997)は「いずれがいずれを借用したかを問わず、双方同じ漢字で表記されるものを同形語とよぶ」と定義している(p. 412)。中国語には日本語からの借用語がかなり多い。例えば、「文明」「人道」「現代」「現実」「原則」「反対」「会話」「計画」「交通」といった語彙である。陳瞬臣、陳謙臣(1972)によれば、接尾語の多くも日本からの逆輸入であるという¹。

¹ 日本から逆輸入された接尾語の例をいくつかあげておく。

「化」民主化、機械化 「性」階級性、安全性 「的」科学的、現実的

「界」政界、文学界 「論」文学論、社会論 「力」軍事力、潜在力 「率」確率、出生率

西川和男(1991)が2505語の同形異義語を4種類に分て出現頻度を調べた結果は、以下のようになっている。

1. 完全に意味の違う場合(74%)
2. 同じ意味を持つが、中国語にはほかの意味もある場合(18%)
3. 同じ意味を持つが、日本語にはほかの意味もある場合(5%)
4. 同じ意味を持つが、それぞれにはほかの意味もある場合(3%)

調査した2505語中使用頻度の高い漢語のほうに、より同形異義語が多く、入門期の指導が大切だと述べている。

高偉建(1989)は評価という面から同形異義語を分析している。漢語を評価的側面から分類すると、1.ニュートラルな語、2.プラス評価の語、3.マイナス評価の語がある。そして、プラスまたはマイナスの評価が日中で同じものと、異なるものがあるという。たとえば、「理想」は日中双方でプラス評価、「妄想」はマイナス評価なので学習者にとっては難しくないが、「空想」は日本語ではマイナス評価ではないが、中国語ではマイナス評価であるため、日本語の文章の解釈を誤ったり、「空想」と使うべきところを他の言葉で代用したりという可能性があるとしている。

3 経済学・商学文献に頻出する二字漢語

筆者らは2000年3月に『専門分野の語彙と表現 経済学・商学編』を刊行した。本書を執筆するにあたって、経済学・商学の基礎文献10冊の語彙と表現を統計的に調査し²、頻出する二字漢語700を抽出した。本稿ではそのうち頻度上位300位までを対象に

- (1) 同じ意味を持つが、中国語にはほかの意味がある場合
- (2) 同じ意味を持つが、日本語にはほかの意味がある場合
- (3) 同じ意味を持つが、それぞれにはほかの意味がある場合
- (4) 日本語の意味と全く違うもの
- (5) 中国語にはそれに相当する語がないもの

について検討した。分類は、中国語母語話者と日本人中国語教師の内省に基づいている。

² 『近代経済学[新版]』新開陽一他、有斐閣
『入門マクロ経済学[第2版]』中谷巖、日本評論社
『ゼミナール日本経済入門[第8版]』日本経済新聞社編、日本経済新聞社
『日本の近代と資本主義』中村政則編、東京大学出版会
『経済史入門[第3版]』堀江英一、有斐閣
『経営史[第11版]』鈴木良隆ほか、有斐閣
『企業の経済学』青木昌彦ほか、岩波書店
『ゼミナール現代会計入門[第2版]』伊藤邦雄、日本経済新聞社
『ゼミナール経営学入門[第2版]』伊丹敬之、日本経済新聞社
『マーケット・マネジメント[第7版]』フリップ・コトラー、プレジデント社

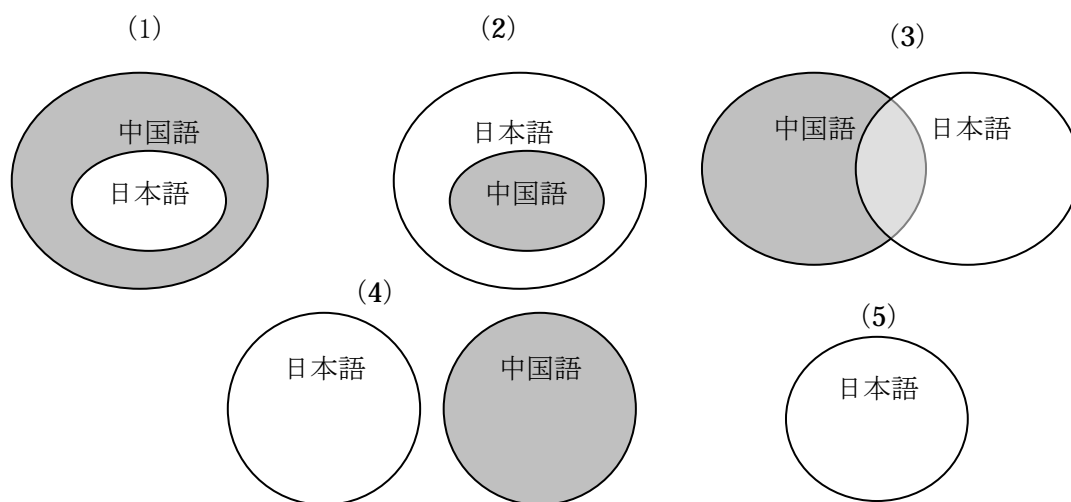


表1 頻出する二字漢語の分析

注：日中同形同義語には○をつけた

1. 企業	○	2. 経済	○	3. 生産	○	4. 市場	○	5. 価格	○
6. 日本	○	7. 投資	○	8. 資本	○	9. 経営	○	10. 製品	2
11. 労働	○	12. 場合	3	13. 問題	3	14. 需要	○	15. 所得	1
16. 消費	○	17. 必要	○	18. 組織	○	19. 競争	○	20. 関係	○
21. 会社	○	22. 産業	○	23. 事業	3	24. 成長	2	25. 曲線	○
26. 決定	○	27. 利益	○	28. 取引	5	29. 費用	○	30. 情報	○
31. 政策	○	32. 供給	○	33. 増加	○	34. 会計	2	35. 変化	○
36. 資産	○	37. 社会	○	38. 技術	○	39. 水準	○	40. 販売	4
41. 主義	○	42. 均衡	○	43. 分析	○	44. 活動	1	45. 可能	○
46. 重要	○	47. 株式	5	48. 資源	○	49. 行動	○	50. 金融	○
51. 戦略	○	52. 銀行	○	53. 上昇	○	54. 貨幣	○	55. 効果	○
56. 説明	○	57. 理論	○	58. 意味	3	59. 方法	○	60. 基準	2
61. 政府	○	62. 発展	○	63. 評価	○	64. 影響	○	65. 国民	○
66. 結果	○	67. 構造	○	68. 資金	○	69. 調整	○	70. 国際	○
71. 為替	5	72. 景気	2	73. 賃金	5	74. 計画	5	75. 物価	○
76. 限界	5	77. 財務	○	78. 年代	○	79. 価値	○	80. 制度	○
81. 支出	○	82. 一般	3	83. 開発	○	84. 雇用	○	85. 世界	○
86. 選択	○	87. 存在	2	88. 関数	5	89. 基本	○	90. 環境	○
91. 財政	○	92. 管理	○	93. 株主	5	94. 要素	○	95. 貯蓄	5
96. 実質	○	97. 利子	5	98. 段階	5	99. 固定	○	100. 自由	○
101. 商品	○	102. 連結	5	103. 収支	○	104. 顧客	○	105. 長期	○

社会科学分野で使われる日中同形異義語

106. 比率	○	107. 部門	○	108. 工場	3	109. 完全	3	110. 証券	○
111. 収益	○	112. 対応	2	113. 工業	○	114. 変動	○	115. 目的	○
116. 組合	4	117. 拡大	2	118. 条件	○	119. 利用	○	120. 計算	○
121. 減少	○	122. 中心	○	123. 要因	5	124. 発生	○	125. 比較	○
126. 構成	○	127. 以上	2	128. 設備	○	129. 部分	○	130. 機能	○
131. 仕事	5	132. 平均	○	133. 理由	○	134. 効率	○	135. 家計	5
136. 個人	○	137. 規模	○	138. 広告	○	139. 独占	2	140. 集団	○
141. 状態	○	142. 意思	1	143. 期待	○	144. 年度	○	145. 利潤	○
146. 輸出	3	147. 目標	○	148. 単位	3	149. 配分	5	150. 研究	1
151. 期間	○	152. 役割	5	153. 機械	1	154. 諸表	5	155. 損益	○
156. 輸入	3	157. 処理	○	158. 実現	○	159. 土地	○	160. 購入	○
161. 特徴	○	162. 内部	○	163. 低下	3	164. 貿易	○	165. 形成	○
166. 分野	2	167. 石油	○	168. 自分	5	169. 直接	○	170. 採用	2
171. 原則	○	172. 対象	○	173. 設定	3	174. 生活	○	175. 全体	2
176. 発行	○	177. 分配	○	178. 最大	○	179. 失業	○	180. 時代	○
181. 金利	5	182. 十分	1	183. 現実	○	184. 手段	1	185. 状況	○
186. 能力	○	187. 一方	3	188. 時間	○	189. 程度	○	190. 短期	○
191. 導入	○	192. 国内	○	193. 関連	○	194. 過程	○	195. 経常	1
196. 統合	5	197. 負債	○	198. 安定	3	199. 営業	○	200. 相手	5
201. 予想	○	202. 差別	4	203. 所有	1	204. 予算	○	205. 地域	○
206. 戦後	2	207. 循環	○	208. 外国	○	209. 検討	3	210. 多角	5
211. 有効	○	212. 判断	○	213. 合併	○	214. 成立	3	215. 預金	5
216. 維持	○	217. 保有	○	218. 流通	○	219. 海外	○	220. 合理	○
221. 自己	4	222. 通貨	○	223. 機関	1	224. 学習	○	225. 範囲	○
226. 同時	○	227. 支配	3	228. 在庫	5	229. 成功	○	230. 実際	3
231. 体制	○	232. 古典	○	233. 中間	○	234. 理解	2	235. 現代	○
236. 増大	○	237. 概念	○	238. 相互	○	239. 達成	○	240. 提供	○
241. 機構	○	242. 購買	○	243. 蓄積	○	244. 変更	○	245. 依存	○
246. 株価	5	247. 議論	3	248. 現在	○	249. 社債	5	250. 世紀	○
251. 売上	5	252. 投入	○	253. 具体	1	254. 償却	5	255. 製造	○
256. 都市	○	257. 計上	5	258. 開示	5	259. 最適	5	260. 使用	○
261. 不況	5	262. 項目	○	263. 配当	5	264. 規制	2	265. 農業	○
266. 傾向	1	267. 調査	○	268. 予測	○	269. 形態	○	270. 文化	○
271. 努力	○	272. 外部	3	273. 革命	○	274. 自然	1)	275. 転換	○

276. 代替	○	277. 人口	○	278. 簡単	1	279. 地主	○	280. 移動	○
281. 統計	○	282. 現象	○	283. 考慮	○	284. 債権	○	285. 取得	○
286. 業績	○	287. 貸借	5	288. 一致	○	289. 内容	○	290. 相場	5
291. 名目	5	292. 一定	1	293. 事実	○	294. 原価	○	295. 代表	○
296. 仮定	4	297. 負担	○	298. 赤字	○	299. 民間	2	300. 業者	5

4 日本語教育でどのように教えるか

次に、5つに分類したそれぞれの同形異義語のいくつかについて人民日報の文例を参照し、日本語教育現場においてどのような指導が考えられるかについて考えてみよう。

- (1) 日本語と中国語で同じ意味を持つが、中国語にはほかの意味もある場合は、中国語では使われるが日本語では使われない用法について注意を喚起する必要がある。

150 「研究」

『中日漢語対比辞典』では、中国語の研究は日本語と同様の意味を持つほか、「検討する、打ち合わせる、考慮する」という意味が書かれている。「よく考えてみよう」を【**好好研究一下**】のようにいう。また大学院を【**研究生院**】とも言う。以下の例では日本語では「研究」より、「検討」がふさわしい。

- (7) 河北省唐山市总工会**认真研究**新形势下的工会工作。（人民日報 2004 年 1 月 9 日）

訳：河北省唐山市労働組合総会は、新しい状況の下で労働組合の活動をどのように展開するかをまじめ真剣に**検討**した。

203 「所有」

日本語と同じく「所有する」の意味のほか、中国語の【**所有**】は「持っているもの」を表すこともできる。さらに、【**所有的问题**】（あらゆる問題）のように名詞の前に置き、名詞を修飾する場合、【**所有**】は「すべての、あらゆる」を意味することもできる。こういった場合は、中国語のもつ「すべて、あらゆる」の意味では使われないということを指摘しておけばよい。

266 「傾向」

「趨勢、偏り」の意味で使われるときには、まったく同じであるが、中国語の【**倾向**】は【**倾向于**】の形で用いることも多い。その場合、【**倾向**】は動詞であり、「一方に味方する、賛成する」ことを意味するが、日本語にはそういった使用法はないことを指摘しておく必要がある。

- (8) 所以面向大众的一本杂志**不应该是专业性很强的**，大家当时改名字的时候**不倾向于**

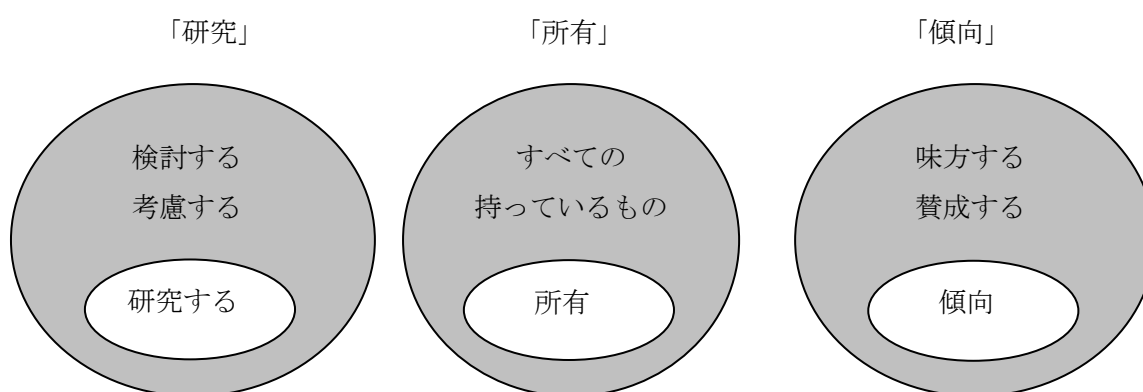
把它叫做《中国地理》。 (人民日報 2003 年 12 月 15 日)

訳：ゆえに、このような大衆向けの雑誌はそれほど専門性があるものではないと考え、われわれが雑誌の名前を変えようとしたとき、「中国地理」と名付けることに皆は賛成しなかった。

(9) 我比较倾向于传统一点的，在感情问题上自己也算是保守吧。

(人民日報 2003 年 12 月 15 日)

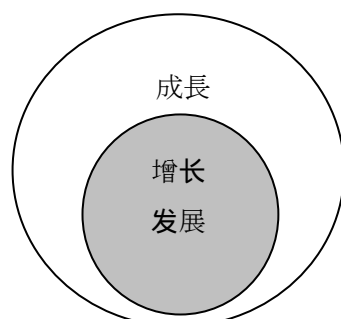
訳：愛情の問題について、私はわりあい伝統的なほうに味方する保守的なタイプと言えるだろう。



(2) 日本語と中国語が同じ意味を持つが、日本語にはほかの意味もある場合には、日本語特有の使い方について注意を喚起する必要がある。

24 「成長」

中国語の【成長】は、人間や動植物に限って使われる言葉で、その意味や使い方は日本語の「成長」とはまったく同じであるが、経済などの発展を意味するときに【成長】はあまり使わず、【増長】または【发展】を使うことが多い。



(10) 中国纺织业的快速増長引起了世人关注。 (人民日報 2003 年 12 月 25 日)

訳：中国紡績産業の急速な成長が全世界の注目を浴びた。

(11) 2004 年我国仍处于城市化加快发展的时期,对基础建设的需求很大,由此会带动住房建

设和相关产业的发展,如钢铁、工程机械等。 (人民日报 2003 年 12 月 25 日)

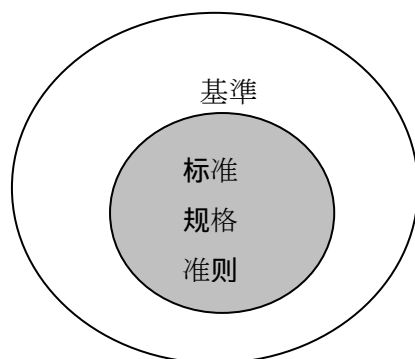
訳: 2004 年のわが国はまだ都市化の高速成長期におり、インフラ建設に対する需要は増える一方と予測される。従って、住宅建設産業と鉄鋼業・工作機械業など建設とかわりのある産業の発展が促されるだろう。

34 「会計」

中国語の【会計】は「会計、会計係」の意味しか持っていない。例えば「会計をしてください」のように「支払い」をさしたり、「会計があわない」のように「帳面」を意味したりすることは、中国語の【会計】にはない。

60 「基準」

中国語の【基準】は測定の起算基準の意味で用いることが多い。それに対して、日本語の「基準」の意味や使用範囲はより広い。【标准】と訳せるものが一番多いが、品質・量の基準を意味する場合【规格】といい、言論・行動の基準をさすとき、普通は【准则】と訳す。



(12) 受国内市场供求关系变化,本周所有规格的原毛价格都有小幅上升。

(人民日报 2003 年 12 月 25 日)

訳: 国内市場での供給関係の変動により、今週にはすべての基準の羊毛原料の価格が小幅に上昇した。

(13) 对员工道德准则和行为方式应当进一步规范。 (人民日报 2003 年 12 月 25 日)

訳: 従業員の道徳基準と行為をいっそう規範に合わせるべきである。

(14) 从明年 1 月 1 日起,北京市最低工资标准每月将上调 30 元,从而达到每月不低于 495 元。

(人民日报 2003 年 12 月 26 日)

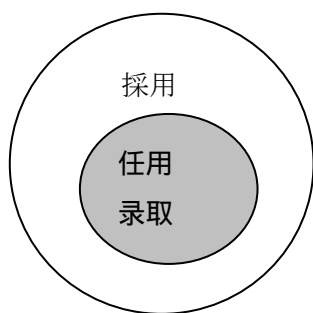
訳: 来年一月一日から、北京市最低基準賃金が毎月 30 元増の 495 元以上と調整されている。

127 「以上」

中国語の【以上】は「予想以上のでき」のように程度を表す言い方や、「こうなった以上、もう取り返しはつかない」のような「…したからには」の意味はまったく無い。また、注意すべき点は、【三十岁以上】の例では、「三十歳」を含むかどうかははっきりしないことがある。これを明確に表現する必要がある時は、しばしば【满三十岁以上】や【三十岁及三十岁以上】などの言い方をする。

170 「採用」

「取り上げる」を表すとき、中国語の【采用】、【采取】または【采纳】は「採用」と同じ意味であるが「雇い入れる」の意味であれば、【任用】や【录取】を使用する。



- (15) 已在全国范围内成为惯例的领导干部“任前公示制度”即是在江苏首先采用。

(人民日报 2003 年 12 月 17 日)

訳：中国国内でもうすでに定着されている国家公務員幹部たちを対象とする「就任前の公示制度」は、江蘇省が最初に採用したものである。

- (16) 天津肿瘤医院 15 日在国内率先采用微创技术切除巨大肝肿瘤获得成功。

(人民日报 2003 年 12 月 17 日)

訳：天津市腫瘍病院は 15 日に、国内初の「微创技術」を採用し巨大な肝臓部腫瘍を見事に切除した。

- (17) 了解,林杰是闽江大学 1999 届毕业生,去年秋季参加公务员考试被福州市公安局录取。

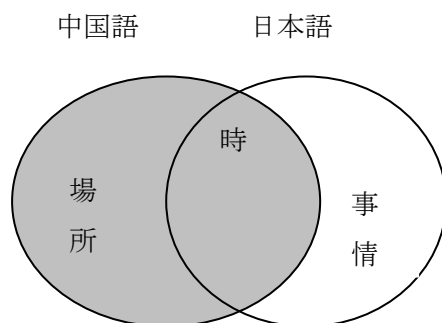
(人民日报 2004 年 1 月 7 日)

訳：調べによると、闽江大学 99 年の卒業生だった林傑は、去年秋に国家公務員試験に合格し、福州市公安局に採用された。

- (3) 日中両国語が同じ意味を持つが、それぞれにはほかの意味もある場合には、他の使用方の例を両言語からとりあげて説明することが必要である。

12 「場合」

日本語では時を表すものと事情、事のわけを表すもの（あなたの**場合**と私の**場合**では、事情が違う）がある。一方、中国語では、場、場面（環境）を表すほか「…の場所」と訳した方がよい場合がある。



(18) 无论在什么样的公共**場合**，他都始终戴着一副特别扎眼的面具。

(人民日报 2003 年 6 月 30 日)

訳：どんな公共な**場所**でも、彼は一貫して目障りなマスクを被っている。

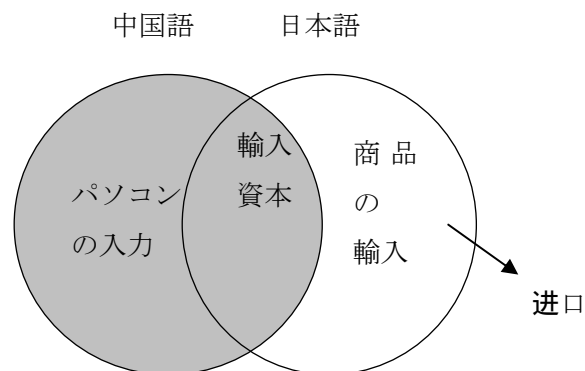
(19) 原来一次可容纳 800 余人的**場合**，现在只有十来名因各种原因自愿来所里求助的人员。

(人民日报 2003 年 6 月 27 日)

訳：一回 800 人余りが収容できる**場所**に、現在は様々な原因によって政府の助けを求めるために来ていた 10 何人しかいなかった。

156 「輸入」

中国語の【**輸入**】の基本的な意味は「外部から送り込む」である。本来物を外部から内部へ送り入れることであり、【**輸入**労力】、【**輸入**資本】など日本語と同様の意味でも用いられるが、具体的な商品の輸入は【**进口**】を用いることが多い。また、電力やパソコンの入力も中国語で【**輸入**】が使われる。



- (20) 汉堡的沃夫冈太太告诉记者，在搜索引擎中输入关键词，1秒钟就可以查到一份适合自己孩子的初一教学计划及学习指导。(人民日报 2004 年 1 月 2 日)

訳：キーワードを検索すれば、(インターネットでは)ただ一秒で自分の子供の勉強に相応しい中学一年生の学習計画および勉強指導方法が見つめられると、ドイツのハンブルグに住んでいるオフガンさんが記者に話した。

- (21) 到 2003 年底,国外卷烟的关税由“入世”前的 65%降到 25%。

(人民日报 2004 年 1 月 9 日)

訳：2003 年の年末まで、タバコの関税率はWTOに参加する前の 65%から 25%の水準に引き下げられた。

163 「低下」

日本語の「低下」は動詞としてよく用いるが、中国語の【低下】は形容詞として生産の水準や社会的地位などが一般より低いことを表すことが多い。【他低下了头】(彼が頭を下げた)のようない方もあるが、厳密に言えば、【下】は動詞【低】(低くする)の補語となり、この【低下】は一つの言葉ではない。日本語の「低下する」は中国語に訳すと、【降低】、【下降】などという。

- (22) 严重的水土流失危害,造成全省气候失调,环境恶化,农业生产力,群众生活贫困,经济发展迟缓。(人民日报 2004 年 1 月 5 日)

訳：深刻な水土流失の危害により、(甘肅省)省内の気候が悪くなり、環境が悪化してしまった。さらに、農業生産力、人々の貧しい生活、発展が遅れた経済など問題も引き起こされた。

- (23) 据南京市供电公司相关负责人介绍,最近气温,用电量加大,春节七天将是用电高峰。(人民日报 2004 年 1 月 10 日)

訳：南京市電力会社の責任者の説明によると、最近気温がしたため、電力消費量が増え、特に春節の前後あわせての一週間が電力消費のピークとなるということだ。

- (24) 由于目前赣江水位,南昌港只开通了南昌至波阳、南昌至都昌的客班船,每天也只有六七十人乘坐。(人民日报 2004 年 1 月 10 日)

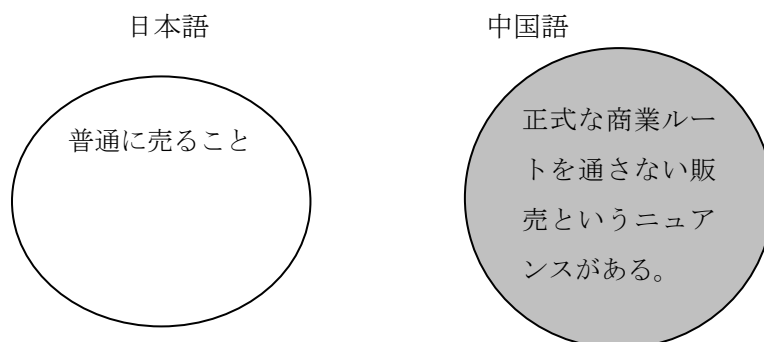
訳：最近、の水位がしたため、南昌港では南昌発波陽行き、南昌発都昌行きの客船しか運航しない。それに、毎日客船を利用するお客さんも 6,70 人に過ぎない。

(4) 日本語の意味と全く違うものは、どこが違うのかを明確にする必要がある。

40 「販売」

日本語の「販売」はごく普通の経済用語だが、中国語の【販賣】は商社など正式な商業ル

ートを通さないニュアンスがある。また、中国語の【販売】の使い方のなかには、日本語では「売買」と訳されるものもある。



(25) 安南说, **贩卖**妇女和女童是世界上发展最快的有**组织**犯罪活动之一。

(人民日报 2003 年 11 月 25 日)

訳: 婦女や女性児童の人身売買は世界で発展のスピードが最も速い組織的な犯罪活動の一つであると、アナン国連事務総長は述べた。

(26) 表面上是修理自行车的老实人, 实际上却偷偷摸摸地从事**贩卖**假钞的罪恶勾当。

(人民日报 2003 年 11 月 25 日)

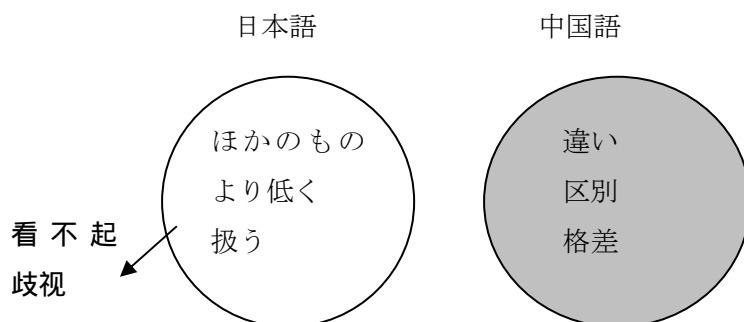
訳: 人前ではおとなしい自動車修理屋さんであるが、実は偽札の**販売**の違法活動をこそこそしている。

116 「組合」

中国語では、【**组合**】は動詞として用いることがもっとも多い。その場合の【**组合**】の意味は「組み合わせる」という意味である。また、数学用語の【**组合**】は「コンビネーション」と同じである。同業組合をさす場合に、これを中国語の【**行会**】もしくは【**合作社**】と訳す。専門用語「労働組合」は中国語で【**工会**】という。

202 「差別」

日本語の「差別」はほかのものより低く扱うという意味があるが、中国語では【**看不起**】や【**歧视**】を使うことが多い。中国語の【**差别**】の意味は「違い・区別・格差」の意味で使われる。



(27) 即使在同一地域内, 学校与学校之间在师资队伍、办学条件等方面也存在较大差别。

(人民日報 2003 年 12 月 17 日)

訳: たとえ同じ地域にあるとしても、それぞれの学校の間には、教員の素質や設備条件などの面で割合に大きな差がまだある。

(28) 据业内人士透露, 其实 EVD 的生产很简单, 与 DVD 没什么大差别, 生产想放量很容易。

(人民日報 2003 年 12 月 17 日)

訳: この業界のある人の話によると、実はEVDの生産はDVDの生産とは大きな区別がなく、とても簡単なので、量産拡大は全然難しくないことが分かる。

(5) 中国語にはそれに相当する語がないものは、その意味にあたる両語を対応させて覚えればよい。

28 「取引」: 場合によって【交易】、【貿易】または【买卖】が使われている。

73 「賃金」: 【工资】

97 「利子」: 【利息】

135 「家計」: 【家庭经济】【家中收支情况】

149 「配分」: 【分配】

168 「自分」: 本人自身を指すときは、【自己】、【自个儿】、【自身】。

「自分がやりました」のような場合には【我】を使う。

196 「統合」: 合わせて大きくするの意味では、【合并】ばらばらなものを統合する意味では【统一】を使う。

210 「多角」: 角の多いことは、【多边】多方面にわたるの意では【多方面】【多样】

259 「最適」: 【最适合】【最合适】

161 「不況」: 【不景气】【萧条】

287 「貸借」: 【借贷】の意味と使い方が「貸借」と同じ

290 「相場」: 為替相場のように「市場価格」をさす場合 【行市】【市价】、
相場をはるのように「投機」を意味する場合 【投机】を用いる。

300 「業者」: 【工商业者】

5 WebClass を利用した語彙練習

本稿では、経済商学の文献に頻出する 300 語における日中同形異義語について概観した。今後は実際の学生の作文の誤用の分析とともに、頻出語の範囲を広げて、同形異義語の分類、分析を行っていききたい。

実際の日本語教育現場に役立てていく方法はいろいろ考えられるが、ここでは、自律学習用教材として WebClass を利用した語彙学習システムを提案したい。WebClass は Linux

をベースとした学校向け e-learning システムで、2003 年度から一橋大学で本格的に導入された。学内の全教員がこのプラットフォームを利用して教材を提供することができる。会議室、教科書、問題集の作成が比較的容易であり、学生の成績管理も自動的に行われる。2004 年度には、社会科学分野における日中同形異義語の語彙練習を作成し、中国人学生を対象に WebClass を使った教材を提供していきたいと考えている。まず、どのような語彙が同形異義語であるかを認識させ、日中の語義の相違を識別し、それらの言葉を使用して文章が書けるようになることが目標である。

(この研究は平成 14 年度一橋大学国際共同センター第四プロジェクト助成金及び、平成 15 年度科学研究費基盤研究 (C) (2)「中国語母語話者に対する社会科学系専門日本語教育のための教材研究」の助成金を受けて行った。また、一橋大学経済学研究科博士課程 3 年在学中の劉虎氏の多大な協力を得て分析を行った。)

参考文献

- 上野恵司ほか (1995) 『おぼえておきたい日中同形異義語 300』 光生館
- 荒屋勤 (1983) 「日中同形語」『大東文化大学文学紀要』 大東文化大学、pp.17-29
- 王承伝 (1998) 「同形異義語における中国語と日本語の対照研究」『人文科学教育研究』 25、pp.143-152
- 大河内康憲 (1997) 「日本語と中国語の同形語」『日本語と中国語の対照研究論文集』 くろしお出版
- 金若静 (1987) 『同じ漢字でも』 学生社
- 金若静 (1990) 『続・同じ漢字でも』 学生社
- 高偉建 (1989) 「日中同形語の対照研究」『日本学報』 8 号、大阪大学、pp.79-102
- 孫建軍 (2003) 「読書支援システム新書ライブラリーにおける日中同形異義語について」『外国語学習における独習型読書支援システムの開発と利用に関する基礎的研究』平成 11 年度 ~平成 14 年度科学研究費補助金基盤研究 (B) (2)研究成果報告書、pp.35-42
- 張淑榮編 (1987) 『中日漢語対比辞典』
- 陳瞬臣、陳謙臣 (1972) 『日本語と中国語』 祥伝社
- 陳 YUMIN (2002) 「中国語を母語とする日本語学習者における漢語習得—同形同義語の文法的ずれに焦点をあてて—」『2002 年日本語教育学会秋季大会予稿集』、pp.63-68
- 陳 YUMIN (2003) 「中国語を母語とする日本語学習者における漢語習得研究の概観」『第二言語習得・教育の研究最前線』 日本言語文化学会、pp.96-113
- 西川和男 (1991) 「現代漢語頻率詞典からみた日中同形語について」『文学論集』関西大学、pp.49-65
- 飛田良文、呂玉新 (1994) 『日本語・中国語意味対照辞典』 南雲堂

